



「慰霊の詞」を述べられる達増拓也岩手県知事

第52回 岩手県 消防殉職者慰霊祭 開催する



定価 1部60円

-発行所-

(公財) 岩手県消防協会

郵便番号 020-0021

盛岡市中央通3丁目

7番22号

電話 019 (654) 3991

FAX 019 (654) 3992

E-mail : isk@iwate-shokyo.jp

印刷所

盛岡市本町通2丁目

河北印刷株式会社

「令和七年度全国統一防火標語」

急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし

〔この機関紙は、日本消防協会からの援助により発行しているものです〕

日本消防協会主催による「第四十四回全国消防殉職者慰霊祭」が去る九月十一日(木)ニッショーホールにおいて、石破内閣総理大臣をはじめとするご来賓並びに新たに合祀された御霊のご遺族、参列のもと執り行われました。

本年度は、五柱の御霊が新たに合祀され、明治五年からの消防殉職者等の御霊は、五、七九五柱となりました。

式典では、会長式辞の後、内閣総理大臣、

第四十四回 全国消防殉職者慰霊祭

令和七年度「第五十二回岩手県消防殉職者慰霊祭」が去る九月十八日(木) 岩手県公会堂において、ご来賓・ご遺族並びに消防関係者百十名が参列され厳かに執り行われました。

慰霊祭は、岩手県消防協会・田沼徳一副会長(盛岡市消防団長)の開会のことばの後、岩手県消防協会・小巖芳夫業務執行理事(一関市消防団長)の発声により殉職消防職団員一七九柱の御霊に対して黙祷が捧げられました。

次に、本慰霊祭の祭主である岩手県消防協会・高橋信博会長(北上市消防団長)が

祭詞を述べた後、ご来賓の達増拓也岩手県知事が慰霊の詞を述べられました。その後、献花へと移り、参列者の皆様による献花が行われ、岩手県消防協会・高橋司業務執行理事(花巻市消防団長)の開会のことばで慰霊祭が滞りなく終了いたしました。

式典に際しましては、県下消防関係者のご参列と、盛岡市消防団女性消防団員のご協力をいただき挙行できましたことにつきまして、衷心よりお礼申し上げます。令和五年度より隔年の秋に慰霊祭を挙行することとしたため、今回は令和九年度の実施となります。

総務大臣及び遺族代表の「追悼のことば」に続いて参列者による献花が行われ御霊の安らかなるご冥福をお祈りされました。なお、本県からは、高橋会長、ご遺族四名様と上平事務局長が参列されました。



「消防岩手」はホームページから閲覧できます

岩手県消防協会

<https://iwate-shokyo.jp>

令和七年

秋の叙勲受章者

令和七年秋の叙勲が十一月三日付で発令され、全国の三、九六三名に授与されました。

そのうち、消防関係では六一八名が受章し、十一月十二日(水)、ニッショーホール(東京都港区虎ノ門)において伝達式が挙行されました。

受章者は、永年にわたり国民の生命、身体及び財産を火災等の災害から防衛するとともに消防力の強化、充実に尽力され、消防の発展に貢献し、社会福祉の増進に寄与された方々であり、栄えある受章を心からお祝いを申し上げます。

瑞宝双光章

★廣崎 康 一氏(元久慈市消防団団長)

瑞宝単光章

- ★安倍 主 税氏(元宮古市消防団副団長)
- ★阿部 歳 和氏(元北上市消防団副団長)
- ★伊藤 鉄 男氏(元八幡平市消防団副団長)
- ★岩 渕 善 朗氏(元一関市消防団副団長)
- ★梅 津 孝 二氏(元紫波町消防団副団長)
- ★大久保 廣 高氏(元久慈市消防団副団長)
- ★大坪 長四郎氏(元盛岡市消防団副団長)
- ★風 間 優氏(元岩泉町消防団副団長)
- ★刈 田 昭 一氏(元沢内村消防団副団長)
- ★菊 池 由 雄氏(元遠野市消防団副団長)
- ★煙 山 弘 見氏(元釜石市消防団副団長)
- ★小坂 和 昭氏(元奥州市衣川区消防団副団長)
- ★佐久間 修 一氏(元盛岡市消防団副団長)
- ★佐々木 定 男氏(元一関市消防団副団長)
- ★佐藤 善 市氏(元一関市消防団副団長)
- ★下 平 幸 作氏(元洋野町消防団副団長)

第四十五回

危険業務従事者叙勲受章者

第四十五回危険業務従事者叙勲が十一月三日付で発令され全国の三、六〇四名に授与されました。そのうち、消防関係では六五〇名が受章し、危険性の高い業務に従事した消防職員を対象とした「第四十五回危険業務従事者叙勲」伝達式が十一月二十六日(水)、ニッショーホール(東京都港区虎ノ門)において伝達式が挙行されました。栄えある受章を心からお祝い申し上げます。

瑞宝双光章

★佐々木 良 雄氏(元三戸地区広域行政事務組合消防司令)

★佐藤 正 敏氏(元釜石大槌地区行政事務組合消防監)

★鈴木 和 夫氏(元北上地区消防組合消防監)

★高 橋 主 夫氏(元北上地区消防組合消防監)

★永 田 秀 昭氏(元宮古地区広域行政事務組合消防司令)

★米 澤 秀 樹氏(元宮古地区広域行政事務組合消防司令)

★小野寺 組 夫氏(元盛岡地区広域消防組合消防司令)

★吉 田 正 一氏(元盛岡地区広域消防組合消防司令)

★菅 原 徹氏(元奥州市消防団副団長)

★菅 原 徹氏(元奥州市消防団副団長)

★高 橋 新 一氏(元金ケ崎町消防団副団長)

★高 橋 武 男氏(元西和賀町消防団副団長)

★田 村 節 夫氏(元八幡平市消防団副団長)

★中 村 繁 三氏(元山田町消防団副団長)

★根 子 繁 三氏(元盛岡市消防団副団長)

★本 波 壽 仁氏(元久慈市消防団副団長)

★松 原 功氏(元岩手町消防団副団長)

★萬 谷 良 一氏(元洋野町連合消防団副団長)

第六十七回 岩手県民の警察官・消防職団員表彰

奥州市消防団

及川 純 一分団長が
受章される

読売新聞盛岡支局とテレビ岩手の主催による第六十七回「岩手県民の警察官・消防職団員」表彰式が去る十一月六日(木)午後一時三十分から盛岡市民文化ホール(小ホール)において挙行されました。

本年度の「県民の警察官表彰」には、二戸警察署浄法寺駐在所主任中村栄行巡査部長が、「県民の消防職団員表彰」には、奥州市消防団及川純一分団長が受章の栄に浴しました。



賞状を受け取る及川純一分団長

表彰式は、選考委員長から選考経過が報告され、来賓祝辞、主催者挨拶の後、受章者それぞれに對して表彰状及び記章が贈呈されました。



▲出場された山田町女性消防隊の皆様と当県出席者の皆様

第二十六回 全国女性消防操法大会 開催される 山田町女性消防隊が出場し健闘する

令和七年十月二十八日(火)、神奈川県・横浜赤レンガ倉庫イベント広場において第二十六回全国女性消防操法大会が開催されました。

大会当日は、晴天に恵まれ、岩手県代表の山田町女性消防隊が出場し、日頃から積み重ねた訓練の成果を存分に発揮されました。

全国女性消防操法大会の出場に伴い、ご支援ご協力をお願いしました皆様、大変お疲れ様でございました。

第二十五回全国中学生「防火・防災に関する」作文コンクール 作文紹介

生活協同組合全日本消防人共済会では、毎年全国の中学生を対象とした「防火防災に関する」作文コンクールを行っています。「皆さんとともに、地域を守る消防団」を作文のテーマとし、各都道府県の支部から選抜された作品四十二点の中から、優秀賞に大船渡市立第一中学校二年千葉りんかの作品が選ばれました。



優秀賞

大船渡市山林火災

大船渡市立第一中学校二年

千葉 りんか

今年、二月二十六日に私の暮らしている大船渡市で山林火災が発生しました。鎮火が宣言されたのは四月七日です。私はよく覚えています。美術の時間に、美術室で「三陸町で山火事だつてよ」「赤崎も燃えているって。」などみんなが言っていました。私は山火事も心配でしたが父のことが気になりました。私の父は、大船渡市消防団の第七分団団付部長をしています。指揮所にて各分団に作業指示を出したり、情報を収集したりする役目があります。消防署と連携しての作業も多いと聞いていました。

私は「パパも出勤して今夜は帰らないだろうな。」と思っていました。そして、胸がドキドキするのを感じていました。その日から火事はおさまることなく山林を焼ぎつくしてしまいました。その前にも二件の山林火災があったのですが、今度の火事は規模が大きいのでは鎮火作業に出ているであろう父のことが心配になりました。家に帰るとテレビでも報道しており大変なことになったと改めて感じました。父はその日から二日間帰ってきませんでした。被害はどんどん広がるし、同時多発的に他の地区でも火災が発生していました。私の学校も避難所になり、たくさんの人たちが体育館で不安な毎日を送っていました。

父は仕事のこともあり鎮火作業のこともあるので家に帰ったとしてもすくなくなくなってしまいます。父と話す機

会はますます減っていきましたが、家に帰れない夜などは「この火事はもう自分たちの手に負えない。」と母に電話で言ったそうです。いつも強気な父なのに…。時々帰ってきてても疲れきっておりそうに見えました。テレビで見る消防活動も本当に大変そうでした。「パパもこの火災と闘っているんだ。」と私はテレビの報道番組を見るたびにそう思いました。

学校が避難所になり、体育や部活、学年レクもできなくなりました。私はバスケットボール部です。そして私の父はコーチをしています。「早くふつうの生活に戻ってパパとバスケがしたいな。」と思いました。全国からたくさんの方々が届き、消防活動にも自衛隊をはじめたくさんの方々がかけつけてくださいました。学年集会で「消防活動をする人たちが今、必死で頑張っている。だから私たちも早く鎮火するように祈っていきましょう。」と先生がおっしゃいました。無事に鎮火しやうと父が話してくれました。「あの時は今まで経験したことがない状況で火と煙で囲まれ危険なこともあったが民家を最優先に、二次災害をおこさないようにしたんだ。」と。

私はこの出来事を通して「パパはすごいなあ。」と思いました。父は言います。「この地域から火災を一つでも無くせるように努力したい。」と。そんな父と、バスケットボールを練習する喜びを私は強く感じています。私は消防団の半纏姿の父をずっと忘れません。

消防団長異動

◎辞任

○消防団長(令和七年七月三十一日)

九戸村消防団消防団長 尾 友 勇 一

◎就任

○消防団長(令和七年八月一日)

九戸村消防団消防団長

上 山 昭 一





“いわて消防団応援の店” 利用できます!


いわて消防団応援の店 登録店募集!!

問合せ先 ● 岩手県復興防災部消防安全課



ここからアクセス!

消防団員さんを ご紹介します



No.98



何も無い日々、
安心、安全

今日の ^{ダン} 団 ^{ディ} さん

奥州市消防団
(副本部長兼本部付分団長)
たかはし わたる
高橋 互さん

*年齢: 64 歳
*趣味: バイク、宝くじ、鹿踊り

近所の方が退団したことをきっかけに消防団に入団しました。当時は東京で働いていましたが、3日間家に勧誘があったそうです。

入団後、約2ヶ月間の練習の末に小型ポンプ操法に出場し、大変ながらも楽しいものでした。また、当時は多くの方が所属しており、様々な仕事や年齢層の人の集まりは楽しかったです。

4件の行方不明者の捜索、牛舎火災での約8時間の消火活動の指揮など、多くの経験を重ねました。冬の夜に火災でパンクしたホースの水が木に当たり樹氷のようになったこともありました。40年の活動を経て、今年から方面隊本部に所属し、役割が更に大変になりました。

家族は長男も消防団員として活動しており、休日はバイクでツーリングをします。二男は消防士で旧車好き、妻との4人暮らしです。私も古いバイク、車を持っていますが、忙しくてなかなか乗れていません。

25歳から始めた鹿踊りでは県内外のイベントに出演していてプチ観光のようです。現在は世話人として裏方を務めています。

消防団活動が若い世代に理解されないところがあり、団員が減少していて有事に対する不安がありますが、今できることを心がけていきたいです。

【本社】
〒020-0881
盛岡市大田町13-27
電話 019-633-4364

SHOEI

松栄商事株式会社

https://shoeishoji.com

消防・防災のことなら

松栄商事の物販店
〒020-0874
盛岡市南大通1-12-18 松栄館
電話 019-623-3814

chichi-ri

https://chi-chi-ri.com

生花と植物、
防災のことなら

営業品目

日本機械消防自動車 トーハツ小型消防ポンプ
ジェットホース ジェットシューター
各種消防用被服・消防団員絆纏 FV防火衣・ゴアテックス雨衣
ホース洗浄機・乾燥機 屯所用ホース乾燥塔

操法最適
トーハツ小型ポンプ
VC72プロIII
大型アルミ2基真空ポンプ付

実感してください! 操法大会最適ホース。
イベントホースコンペ優勝賞

創業
昭和22年

互光商事株式会社

代表取締役 玉川 康介

本 社 / 紫波郡矢野町宮沢11-501-14
☎ 019-639-0505 (代)

URL : https://www.goko-shoji.co.jp

ONODERA SIGN

株式会社 オノデラサイン

—— 営 業 品 目 ——

のぼり・社旗・団旗・横断幕・懸垂幕
バナー・半纏・のれん・たすき・ハンカチ
風呂敷・手拭い・ボール・販促用品
POP用品・ノベルティグッズ他

■本社
〒028-6103 岩手県二戸市石切所字荷渡 7-11
TEL 0195-22-1333 FAX 0195-22-1334



これからも
地域に安心を

株式会社 **岩野商会**

盛岡市本宮1丁目17番6号
TEL.019-656-4753

消防防災トータルサポート

株式会社 岩手総合商事

代表取締役 橋本 智和

〒029-0132
一関市滝沢字草刈場135-20

TEL:0191-48-4433
FAX:0191-48-4432

営業品目

シバウラ小型消防ポンプ、日本機械消防自動車
ホース乾燥塔 NAホースボール
操法用ホース・消防・防災用品及被服

県知事許可(般-2)第6269号

有限会社 文林商会

代表取締役 吉田 良一

本 社 / 一関市滝沢字鶴ヶ沢 7-59
TEL 0191-21-1119 (代)

盛岡営業所 / 盛岡市湊民字駅39
TEL 019-601-3298

三陸営業所 / 上閉伊郡大槌町上町2-12
TEL 0193-42-8090